

プラチナ四半期レポート プレゼンテーション 2023年第2四半期

於 ロンドン
2023年9月6日

当出版物は一般的なもので、唯一の目的は情報提供である。当出版物の発行者、ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルは、世界的大手プラチナ生産会社によってプラチナ投資需要発展のために設立されたもので、その使命は、具体的な行動を起こすことができるような見識と投資家向けの商品開発を通じて、現物プラチナに対する投資需要を喚起すること、プラチナ投資家の判断材料となりうる信頼性の高い情報を提供すること、そして金融機関と市場参加者と協力して投資家が必要とする商品や情報ルートを提供することである。当出版物のいかなる部分も出典の明記なしでいかなる形によっても転載あるいは配布することはできない。当出版物に掲載された2019年から2022年のメタルズフォーカス社によるリサーチおよび解説はメタルズフォーカス社が著作権を有するものである。当出版物に掲載されたデータおよび解説の中の全ての著作権およびその他の知的財産権はメタルズフォーカス社に属し、発行者への第三者コンテンツ提供者である同社のみがその情報及びデータの中の知的財産権の登録をする権利がある。メタルズフォーカス社の分析、データ、その他の関連情報は掲載時点でのメタルズフォーカス社の判断を表したものであり、予告なく変更されることがある。当該データ及び解説のいかなる部分もメタルズフォーカス社の書面による承諾なしに資本市場（資金調達）のために使用することはできない。

当出版物に掲載された2019年からのメタルズフォーカス社によるリサーチは、© Metals Focusが著作権を有するものである。当出版物に掲載されたデータの全ての著作権およびその他の知的財産権はメタルズフォーカス社に属し、発行者への第三者コンテンツ提供者である同社のみがその情報及びデータの中の知的財産権の登録をする権利がある。メタルズフォーカス社の分析、データ、その他の関連情報は掲載時点でのメタルズフォーカス社の判断を表したものであり、予告なく変更されることがある。当該データ及び解説のいかなる部分もメタルズフォーカス社の書面による承諾なしに資本市場（資金調達）のために使用することはできない。

当出版物に掲載された2019年以前のSFA社によるリサーチは、© SFAが著作権を有するものである。

当出版物は有価証券の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきものでもない。当出版物によって、出版者およびコンテンツ提供者は、それが明示されているか示唆されているかにかかわらず、有価証券あるいは商品取引の注文を発注、手配、助言、仲介、奨励する意図はない。当出版物は税務、法務、投資に関する助言を提案する意図はなく、当出版物のいかなる部分も投資商品及び有価証券の購入及び売却、投資戦略あるいは取引を推薦するものとみなされるべきでない。発行者、コンテンツ提供者はブローカー・ディーラーでも、また2000年金融サービス市場法、Senior Managers and Certifications Regime及び金融行動監視機構を含むアメリカ合衆国及びイギリス連邦の法律に登録された投資アドバイザーでもなく、及びそのようなものと称していることもない。

当出版物は特定の投資家を対象とした、あるいは特定の投資家のための専有的な投資アドバイスではなく、またそのようなものとみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。いかなる投資、投資戦略、あるいは関連した取引もそれが適切であるかどうかの判断は個人の投資目的、経済的環境、及びリスク許容度に基づいて個人個人の責任でなされるべきである。具体的なビジネス、法務、税務上の状況に関してはビジネス、法務、税務及び会計アドバイザーに助言を求めらるべきである。

当出版物は信頼できる情報に基づいているが、出版者とコンテンツ提供者が、情報の正確性及び完全性を保証するものではない。当出版物は業界の継続的な成長予測に関する供述を含む、将来の予測に言及している。出版者とメタルズフォーカス社は当出版物に含まれる、過去の情報以外の全ての予測は、実際の結果に影響を与えうるリスクと不確定要素を伴うことを認識しているが、出版者とコンテンツ提供者は、当出版物の情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害に関して、一切の責任を負わないものとする。

ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルのロゴ、商標、及びトレードマークは全てワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルに帰属する。当出版物に掲載されているその他の商標はそれぞれの商標登録者に帰属する。発行者は明記されていない限り商標登録者とは一切提携、連結、関連しておらず、また明記されていない限り商標登録者から支援や承認を受けていることはなく、また商標登録者によって設立されたものではない。発行者によって非当事者商標に対するいかなる権利の請求も行われぬ。

© 2023 World Platinum Investment Council Limited. 禁無断転載。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの名称、ロゴ、及び略称WPICはワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルの登録商標である。当出版物のいかなる部分もワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルおよび著者の許可なくして、いかなる方法によっても複製および配布されてはならない。

当和訳は英語原文を翻訳したもので、和訳はあくまでも便宜的なものとして提供され、英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。

議題: プラチナ四半期レポート – 2023年第2四半期と 2023年の最新予測

1.初めに
CEO トレバー・レイモンド

2.プラチナ四半期レポートとファンダメンタルズレビュー
エドワード・スターク

3.現在の主なテーマ
エドワード・スターク

4.質疑応答
トレバー・レイモンド
エドワード・スターク



議題: プラチナ四半期レポート – 2023年第2四半期と 2023年の最新予測

1.初めに

トレバー・レイモンド

2.プラチナ四半期レポートとファンダメンタルズレビュー

- 需給バランス: 2023年第2四半期と
2023年の予測

リサーチ・ディレクター エドワード・スターク

3.現在の主なテーマ

エドワード・スターク

4.質疑応答

トレバー・レイモンド

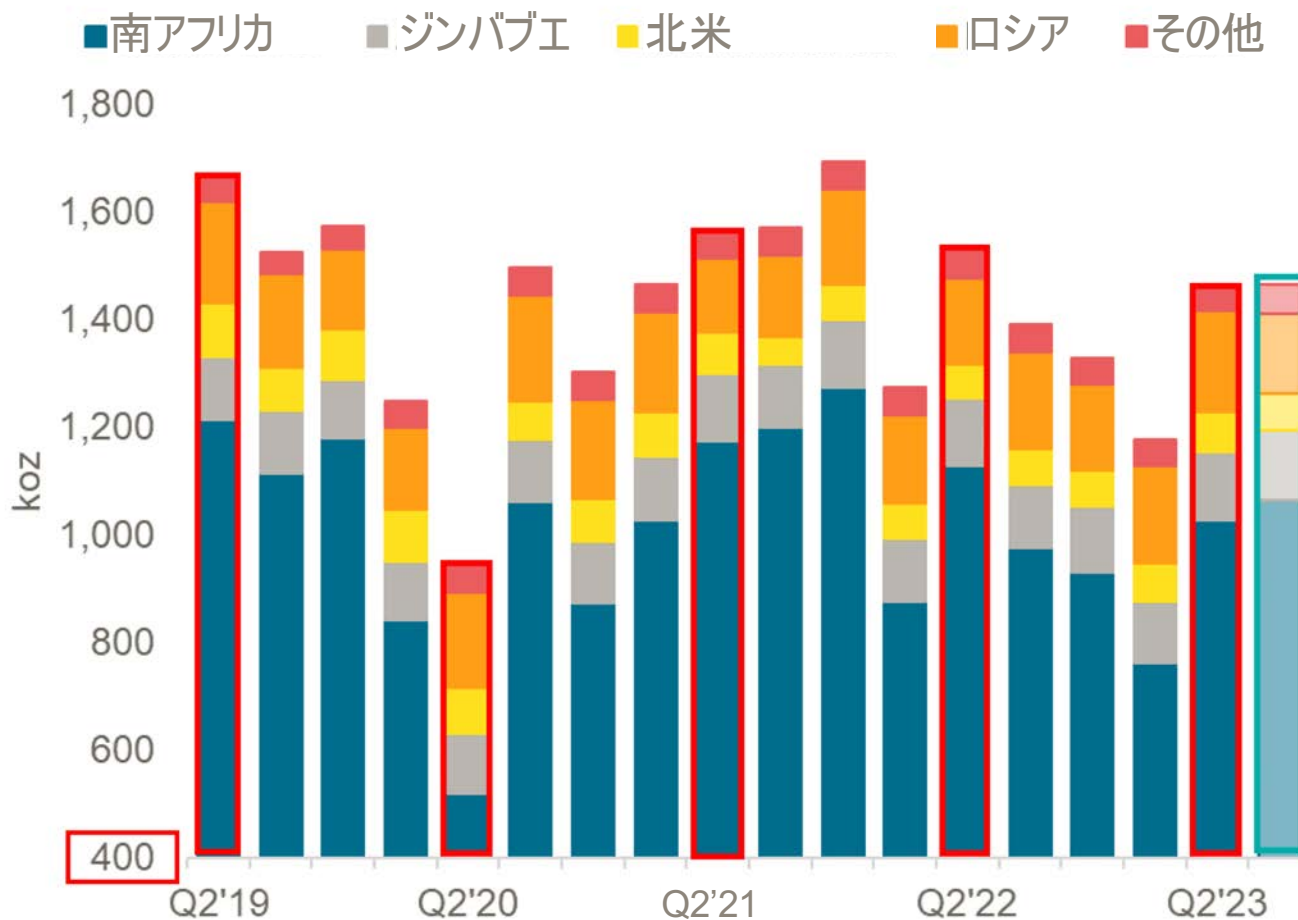
エドワード・スターク



2023年第2四半期の供給: 鉱山生産とリサイクルの低迷で 総供給量は 前年比マイナス 5%

供給	Q2 2022 // Q1 2023	Q2 2023	前年比	前期比
精錬生産	1,530	1,177	1,464	-4% 24%
南アフリカ	1,129	763	1,028	-9% 35%
ジンバブエ	124	116	126	2% 9%
北米	64	71	74	14% 4%
ロシア	161	180	190	18% 6%
その他	52	48	47	-9% -3%
生産者在庫調整/	-2	+24	+14	n/a -42%
鉱山供給合計	1,528	1,201	1,478	-3% 23%
リサイクル	391	374	345	-12% -8%
自動車触媒	281	262	244	-13% -7%
宝飾品	92	95	84	-9% -12%
工業	17	17	17	2% 1%
供給合計	1,918	1,575	1,823	-5% 16%

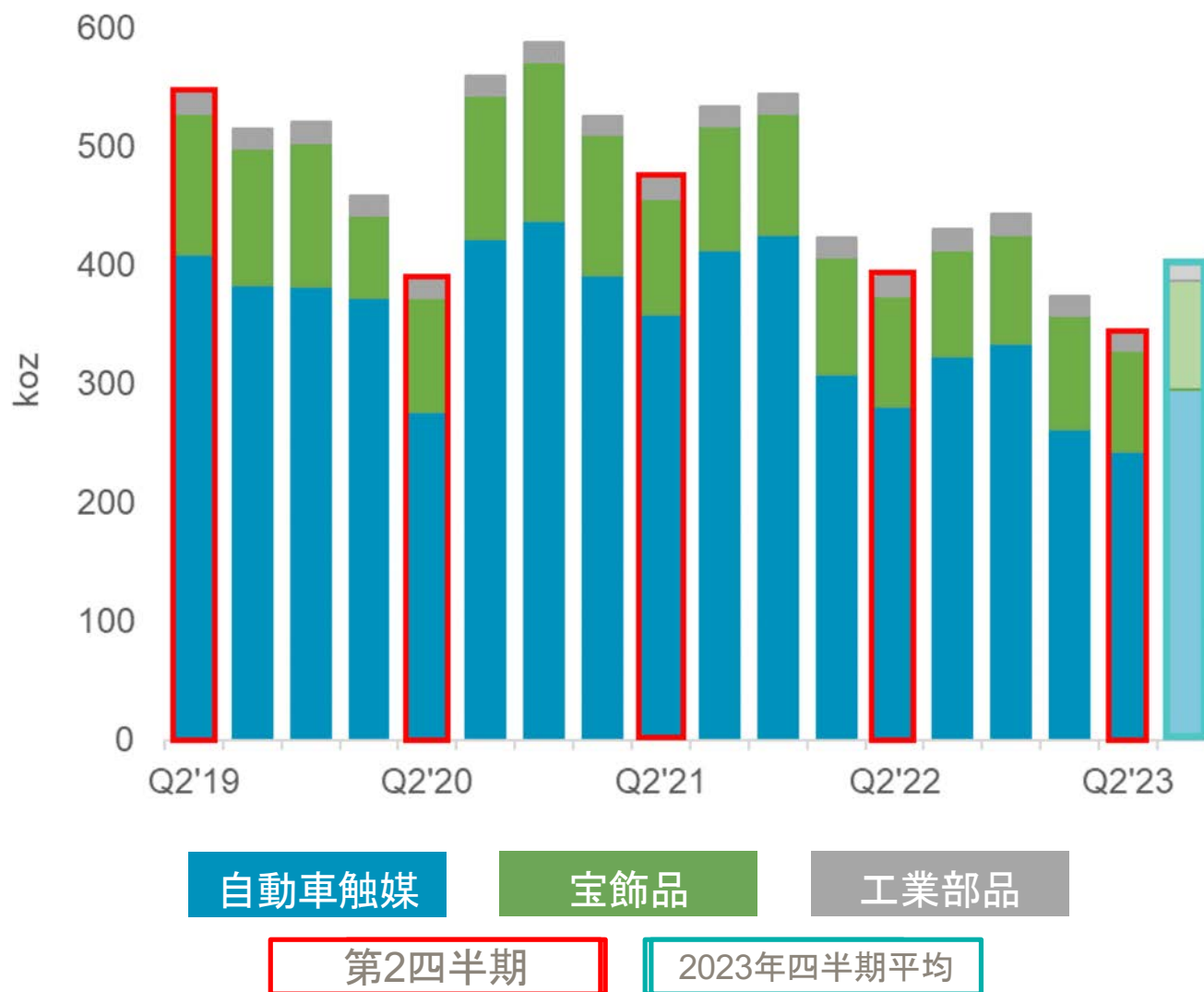
2023年第2四半期の精錬供給: 前期より大幅に回復も、 前年比 マイナス 3%



第2四半期

2023年四半期平均

2023年第2四半期のリサイクル:自動車触媒リサイクル回収網の問題で前年比マイナス12%、前期比マイナス8%

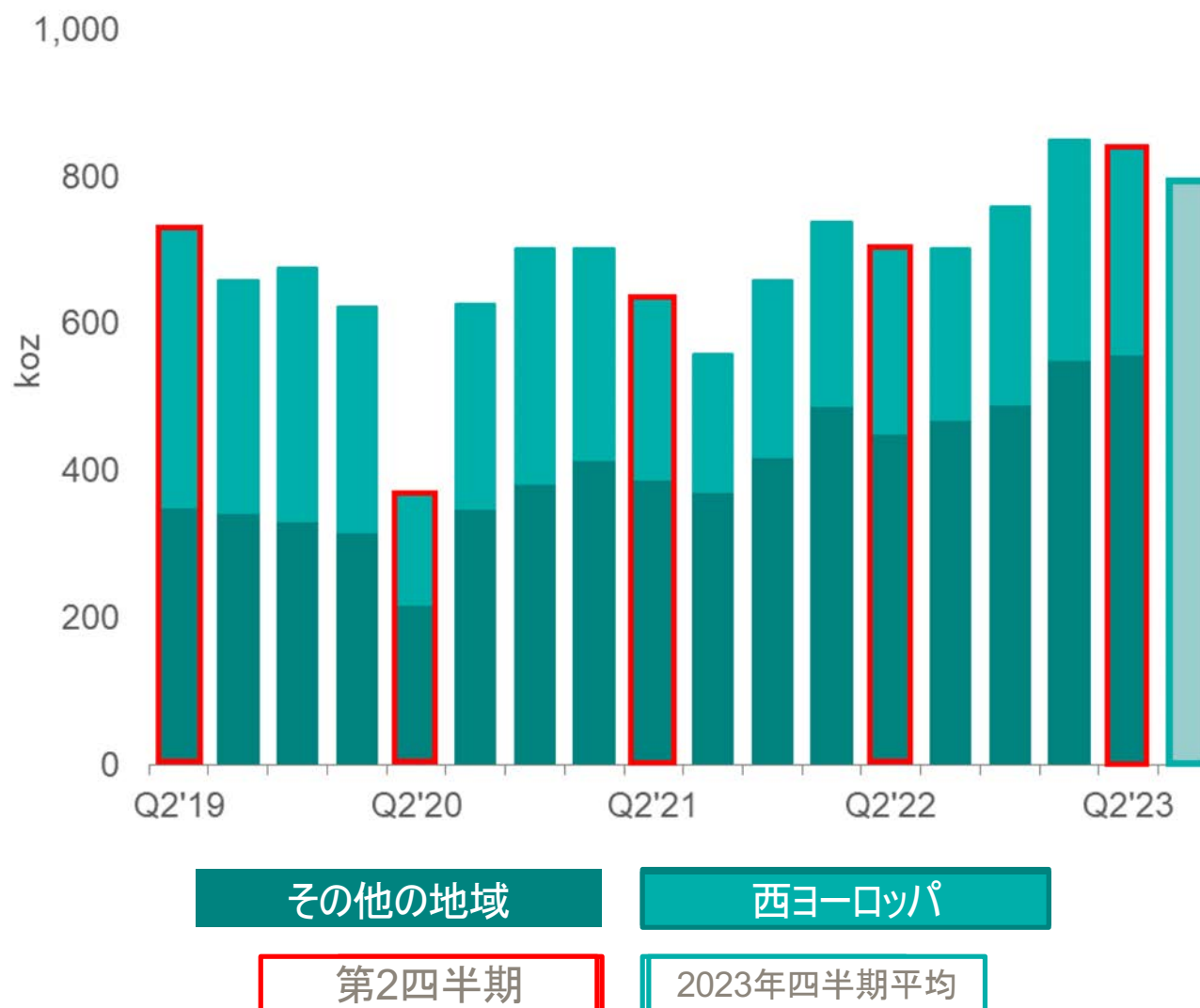


2023 年第2四半期の需要: 好調だった自動車と工業需要で、 前年比 31%増

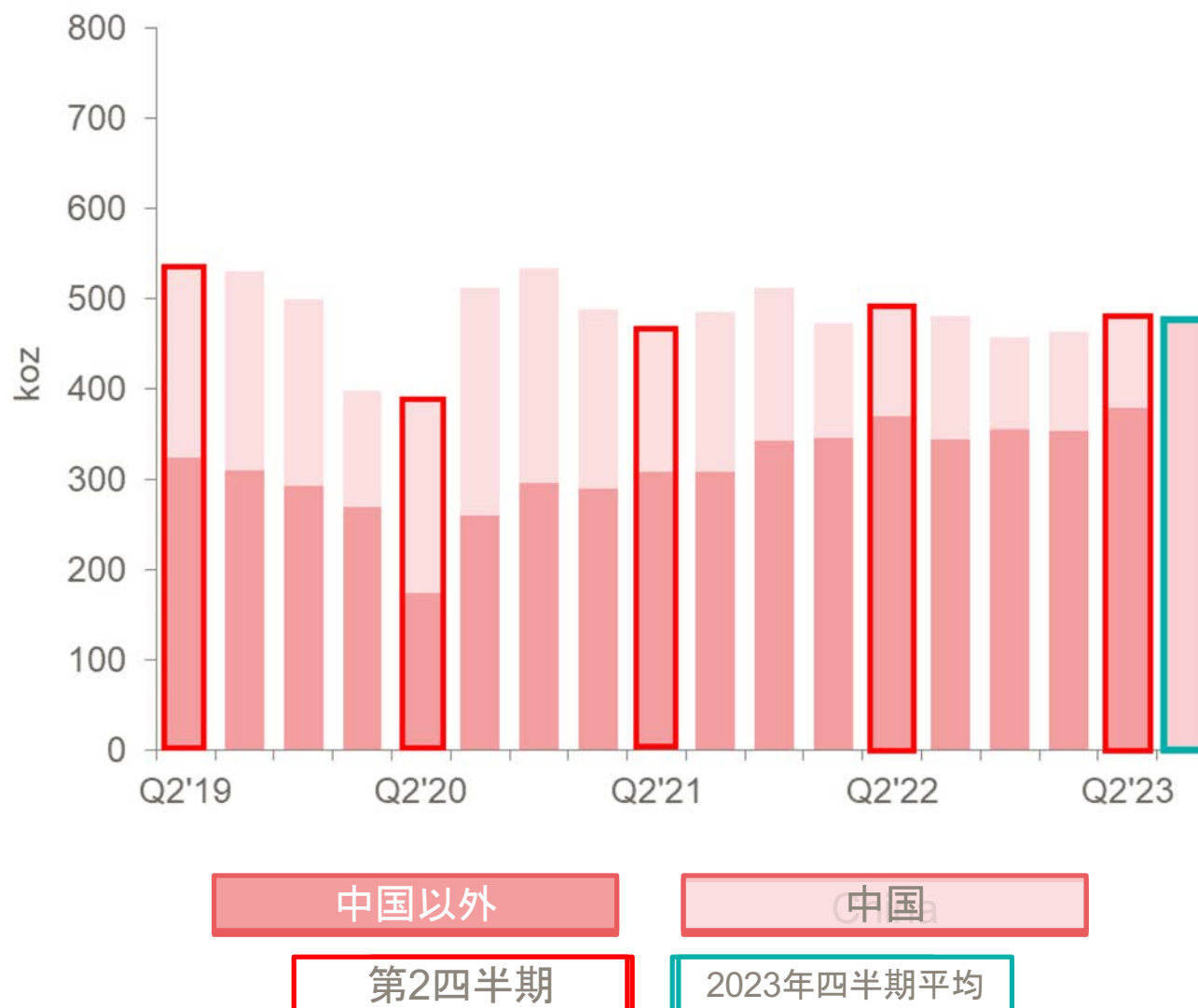
需要	Q2 2022	Q1 2023	Q2 2023	前年比	前期比
自動車	703	850	840	19%	-1%
自動車触媒	703	850	840	19%	-1%
触媒以外の需要	†	†	†	n/a	n/a
宝飾品	489	462	480	-2%	4%
工業	621	622	697	12%	12%
化学	126	251	235	87%	-6%
石油	48	42	42	-12%	0%
電子材	27	23	24	-10%	8%
ガラス	202	89	170	-16%	91%
医療とバイオ医療	69	71	71	4%	1%
その他	149	147	154	3%	5%
投資	-162	169	154	n/a	-9%
インゴットとコイン需要の変化	72	100	26	-64%	-74%
ETF保有高の変化	-112	40	155	n/a	285%
取引所在庫の変化	-123	29	-27	-78%	n/a
需要の合計	1,652	2,103	2,171	31%	3%
需給バランス	267	-528	-348	n/a	-34%

資料: WPIC 四半期レポート2023年第2四半期, メタルズフォーカス 注: † 道路を通行する車両以外の自動車需要は触媒装置需要に含まれる

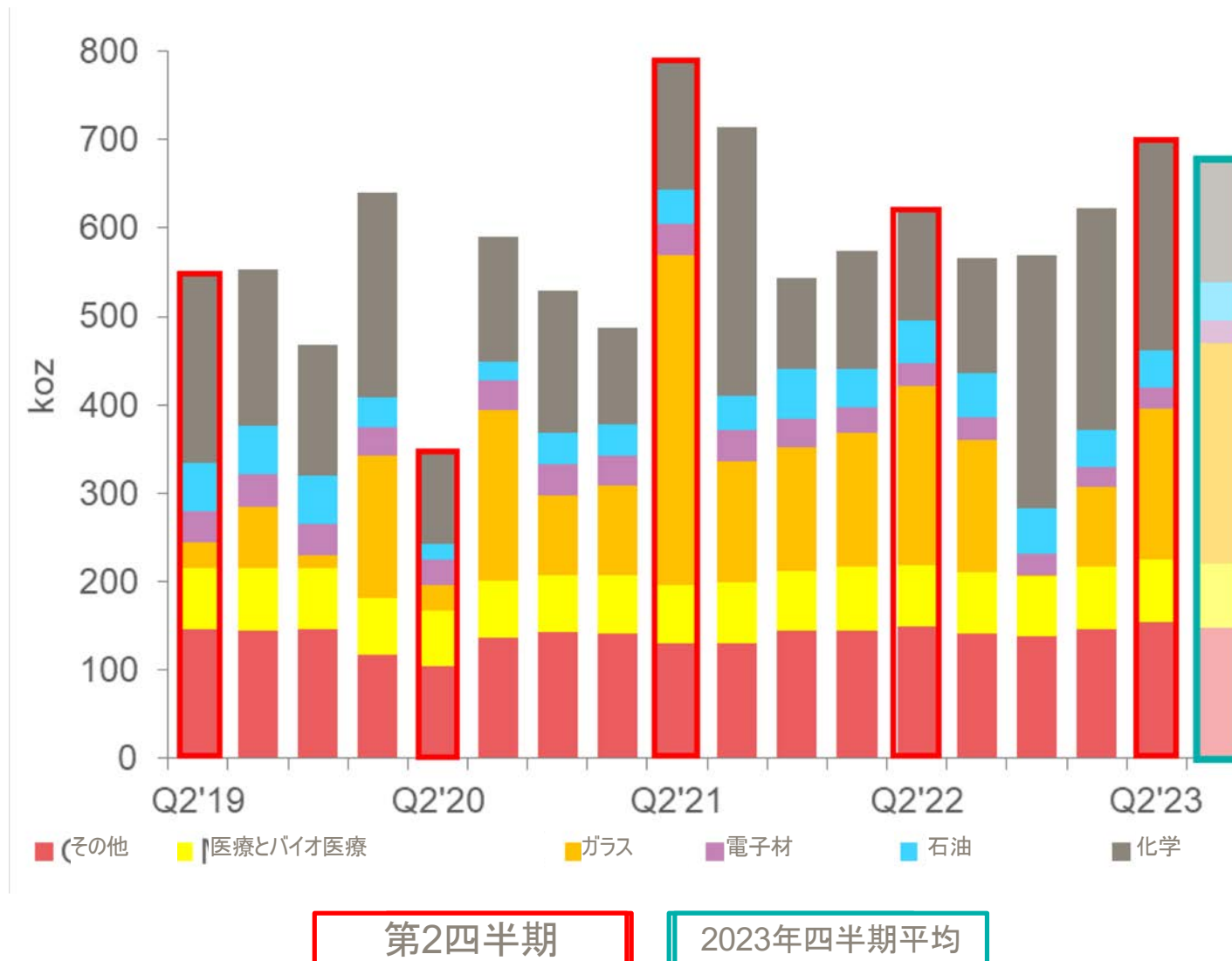
2023年第2四半期 自動車需要: 生産回復と代替増加で 前年比 19% アップ



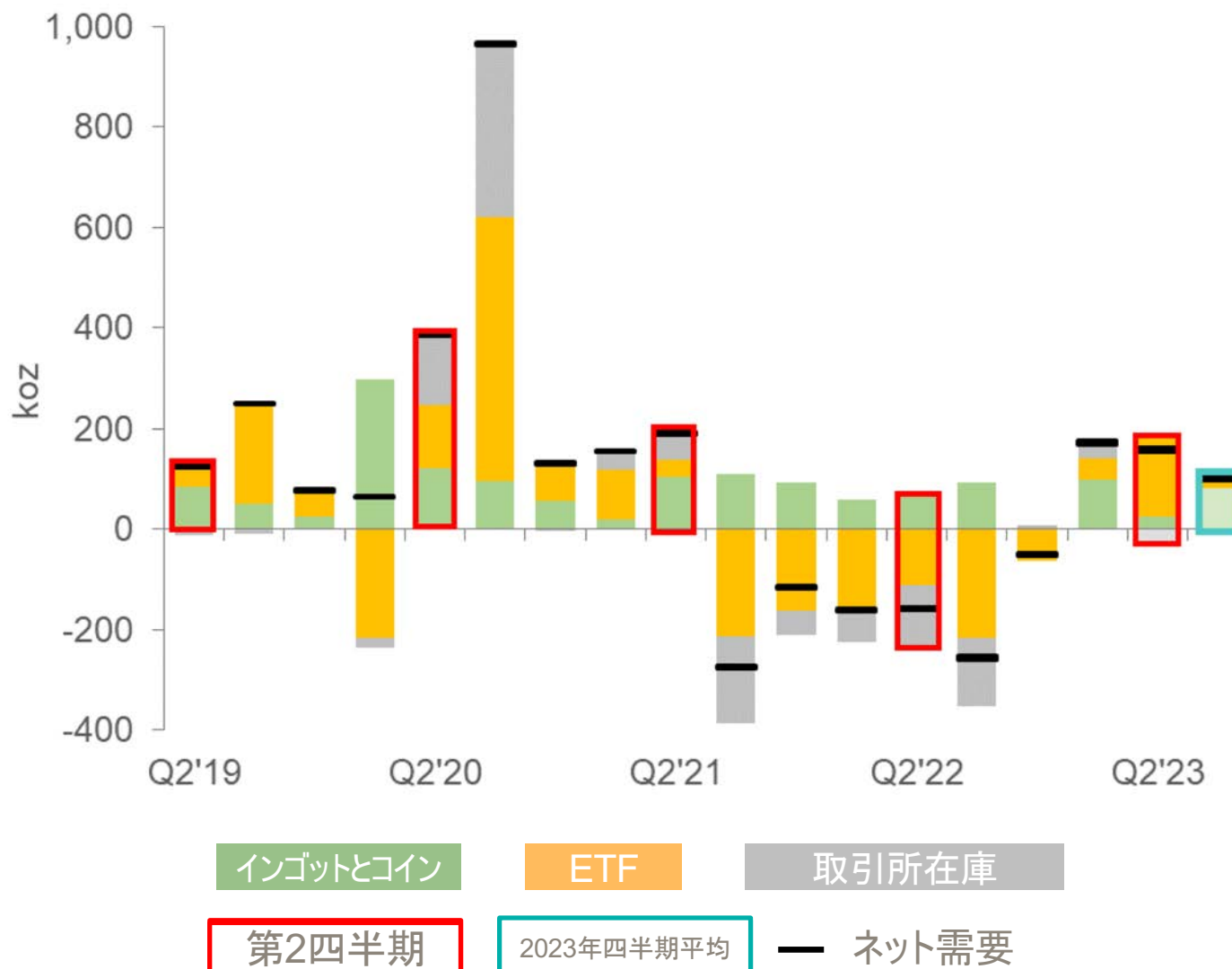
2023年第2四半期 宝飾品需要:中国ゼロコロナ対策解除も、需要 好転せず、前年比マイナス2%



2023年第2四半期 工業需要: 化学産業の生産増強で 前年比 12% アップ



2023年第2四半期 投資需要: 前年比で9.3トン以上の需要増も、 前期比 マイナス 9%

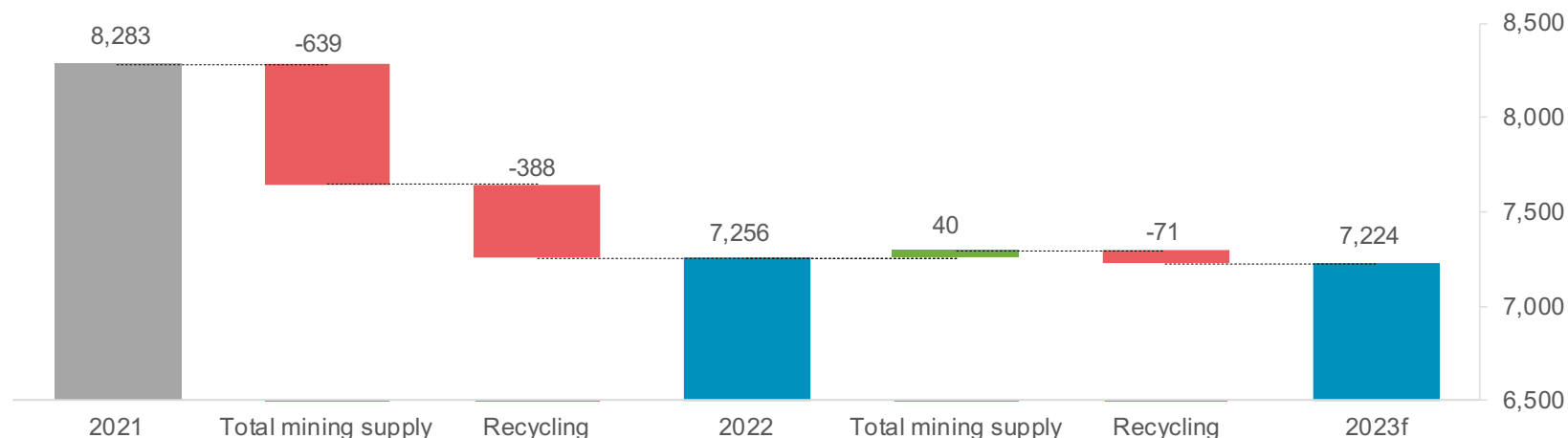


2022年～2023年全体予測: 需要の伸びと供給の安定で2023年の供給不足拡大

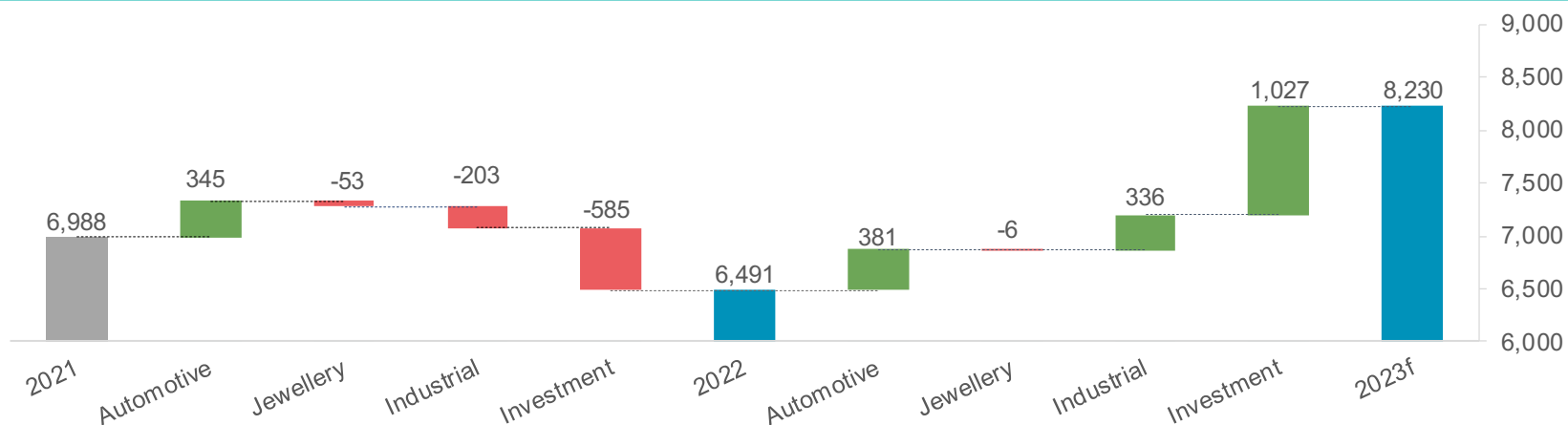
供給		2022	2023f	前年比(oz)	前年比(%)
精錬生産		5,522	5,575	52	1%
	南アフリカ	3,915	3,919	4	0%
	ジンバブエ	480	502	22	5%
	北米	263	281	19	7%
	ロシア	663	667	4	1%
	その他	201	205	4	2%
	生産者在庫調整	+43	+30	-13	-30%
鉱山供給合計		5,565	5,605	40	1%
リサイクル		1,691	1,620	-71	-4%
	自動車触媒	1,250	1,180	-70	-6%
	宝飾品	372	370	-2	0%
	工業	68	69	1	2%
供給合計		7,256	7,224	-31	0%
需要					
	自動車触媒	2,902	3,283	381	13%
	宝飾品	1,899	1,893	-6	0%
	工業	2,331	2,667	336	14%
	投資	-640	386	1,027	N/A
需要の合計		6,491	8,230	1,738	27%
需給バランス		764	-1,005	-1,770	N/A
地上在庫		4,608	3,603	-1,005	-22%

2023年の展望: 供給は低迷、需要は前年比 27% 増加で、 52.9トン以上の需給バランスの変動

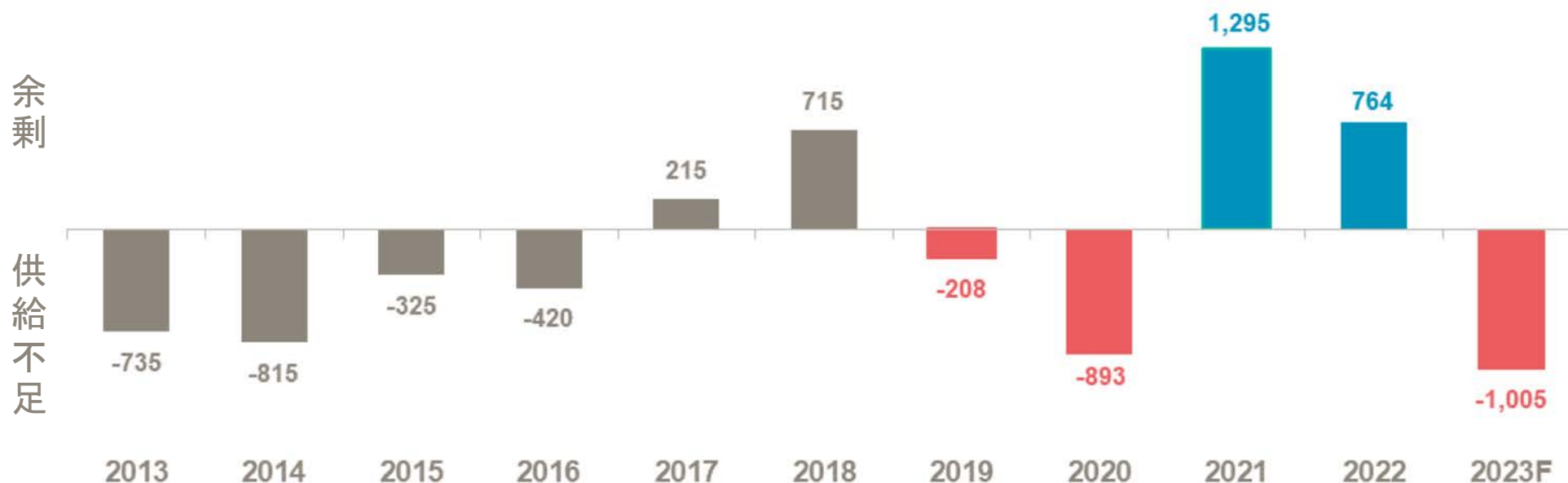
2021年から2023年(予測)の年間総供給量の変化 (koz)



2021年から2023年(予測)の年間総需要量の変化 (koz)



マーケットバランス: 2年間の供給余剰を経て、52.9トン以上が変動し、 2023年は 31.1トン以上の供給不足



議題: プラチナ四半期レポート – 2023年第2四半期と 2023年の最新予測

1.初めに

トレバー・レイモンド

2.プラチナ四半期レポートとファンダメンタルズレビュー

エドワード・スターク

3.現在の主なテーマ

- 収束するドライブトレインミックスの変化
- 過去の価格パフォーマンスの分析と、価格を動かしている材料
- 燃料電池自動車の現在

リサーチ・ディレクター エドワード・スターク

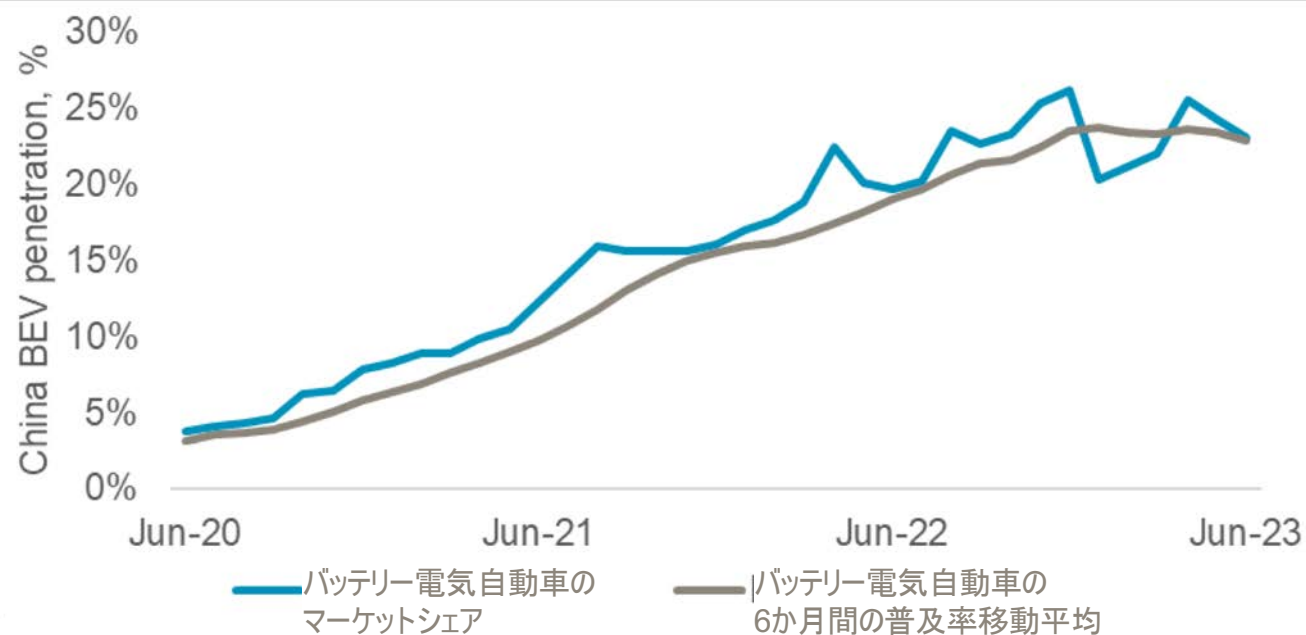
4.質疑応答

トレバー・レイモンド

エドワード・スターク



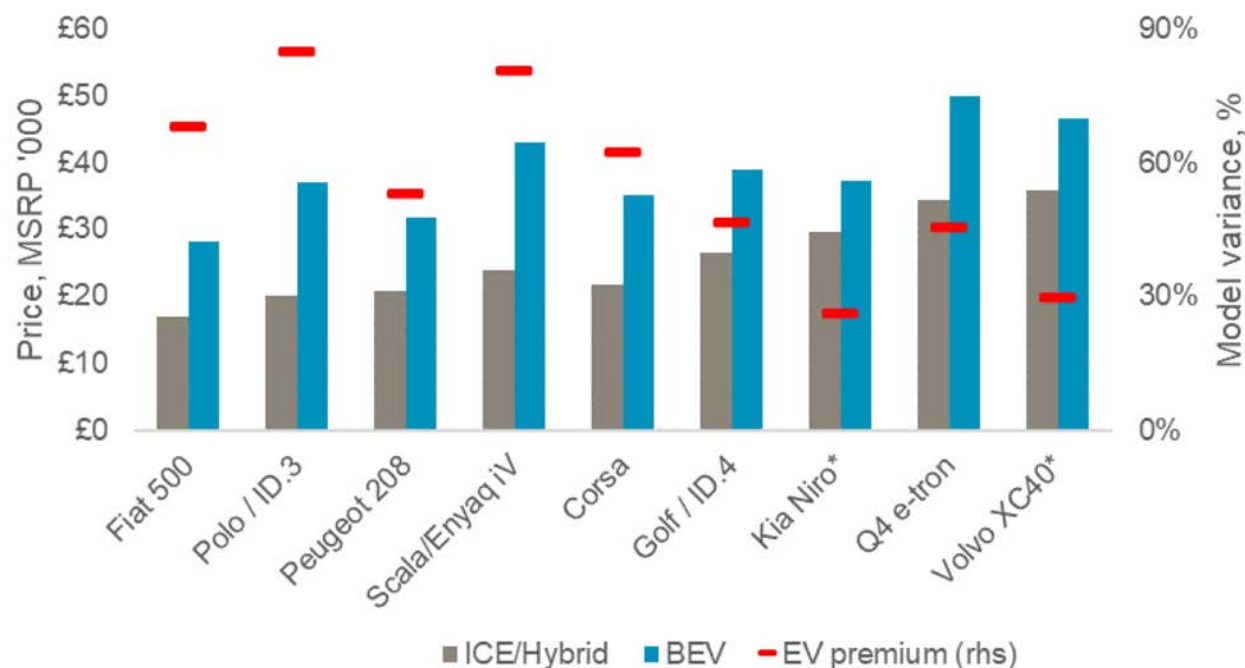
自動車需要: バッテリー電気自動車の伸びは減速



ドライブトレインミックスの変化のスピードは中国を先頭に減速

- 中国のバッテリー電気自動車の6ヶ月間の普及率の移動平均、2022年11月から増減なし

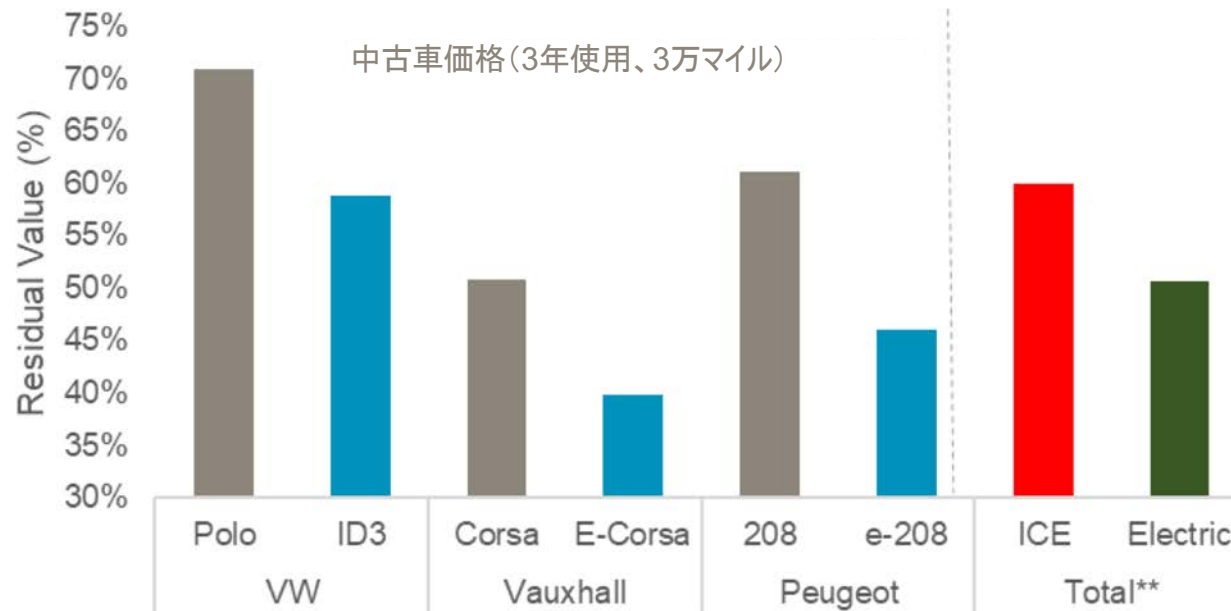
自動車需要: 高額なバッテリー電気自動車、生活費上昇が普及に影響



早期購入の一巡後は、中国に続き欧州も同様に普及が低迷する可能性

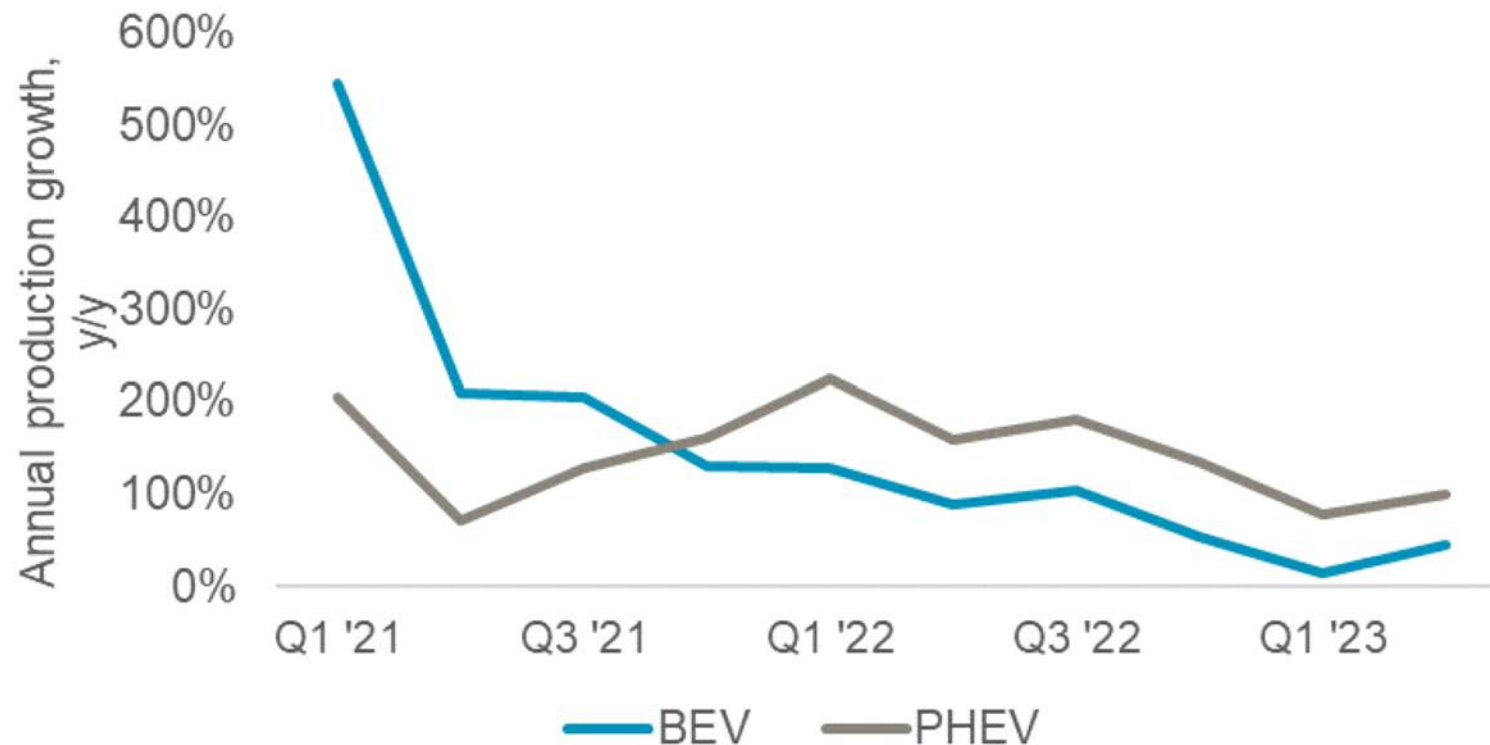
- バッテリー電気自動車、同等の車よりも約 200万円高額

自動車需要: バッテリー電気自動車の値下がり率、 内燃機関車より 1割 大きい



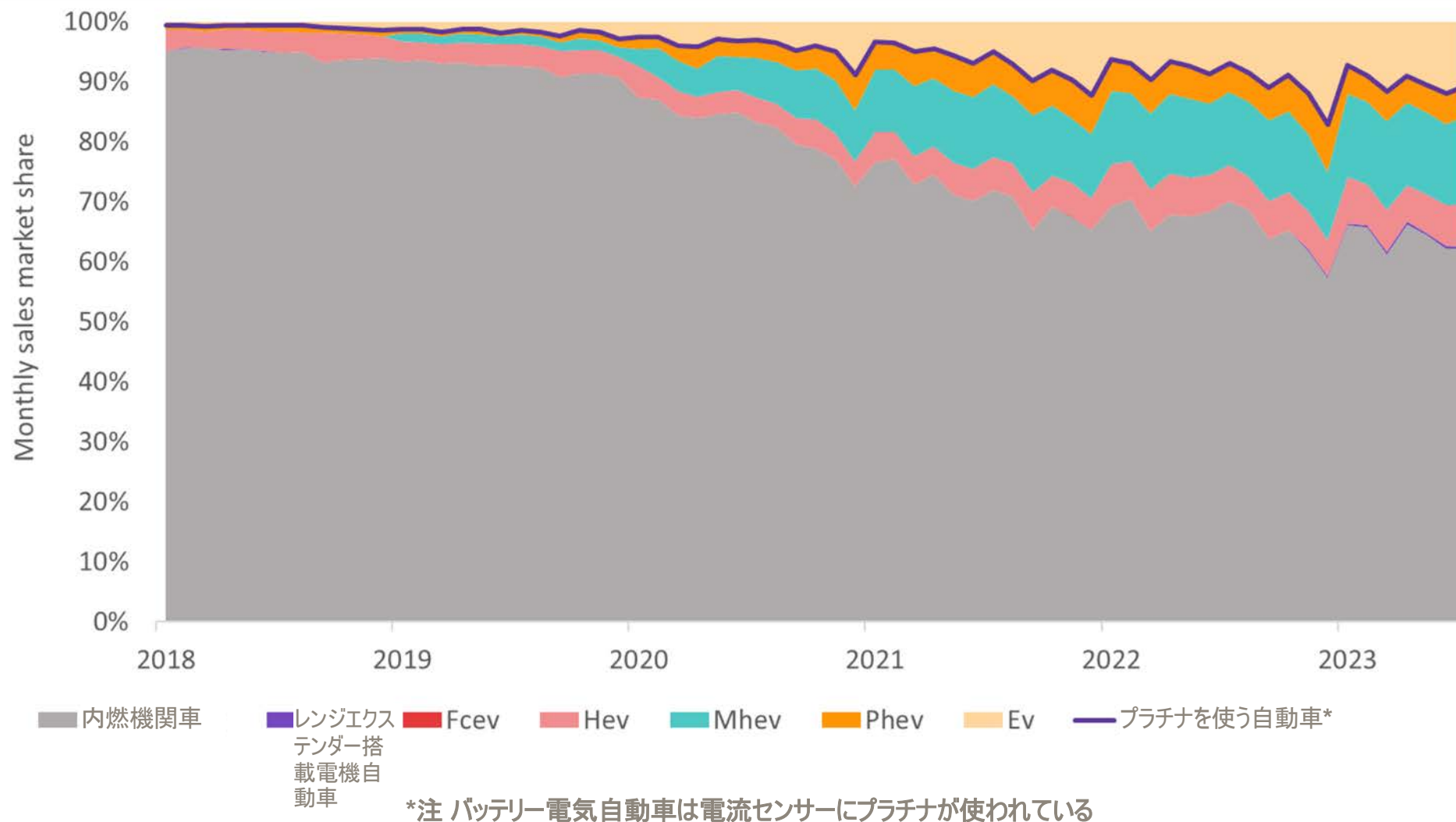
- 3年後のバッテリー電気自動車の値下がり率、内燃機関車より 1割*** 大きい
- インフラ整備の遅れ、英国のバッテリー電気自動車利用車の 67%、充電拠点に不安

自動車需要: 中国のプラグイン・ハイブリッド電気自動車生産、 7期連続でバッテリー電気自動車を上回る



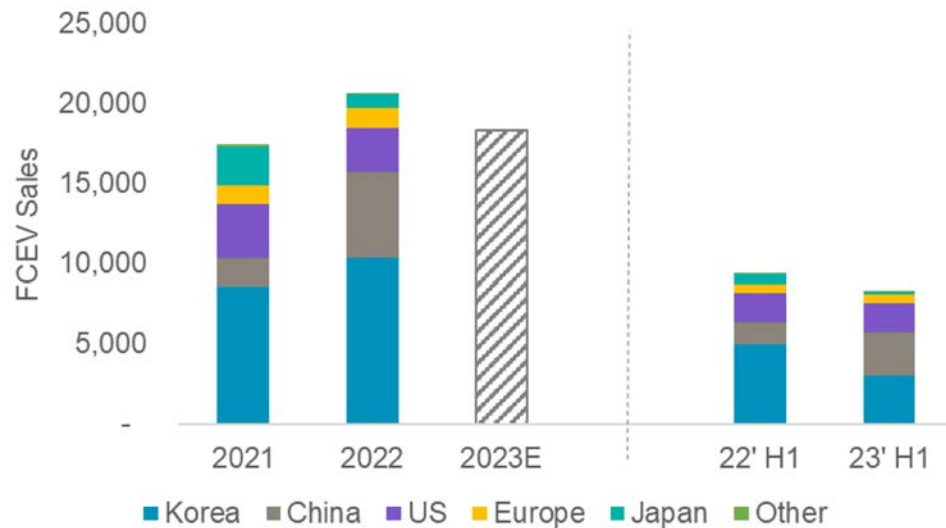
- プラグイン・ハイブリッド電気自動車の増加、電気自動車への乗り換えの中継ぎとしての役割

自動車需要: 欧州で販売された自動車の約9割以上、 浄化触媒装置にプラチナ使用

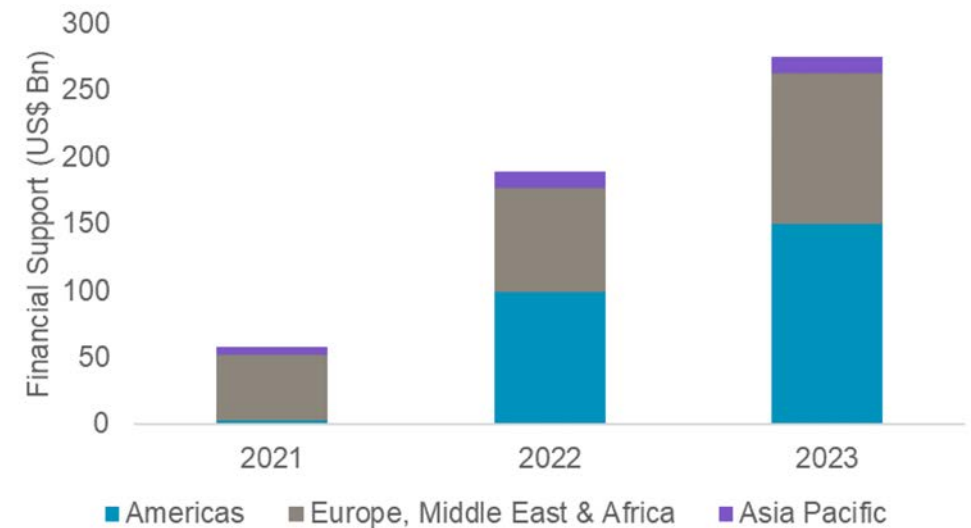


グリーン水素: 2023年は燃料電池自動車不振でも、車種は増加

中国の燃料電池自動車前年比で 95% 増



増える水素燃料への補助金*

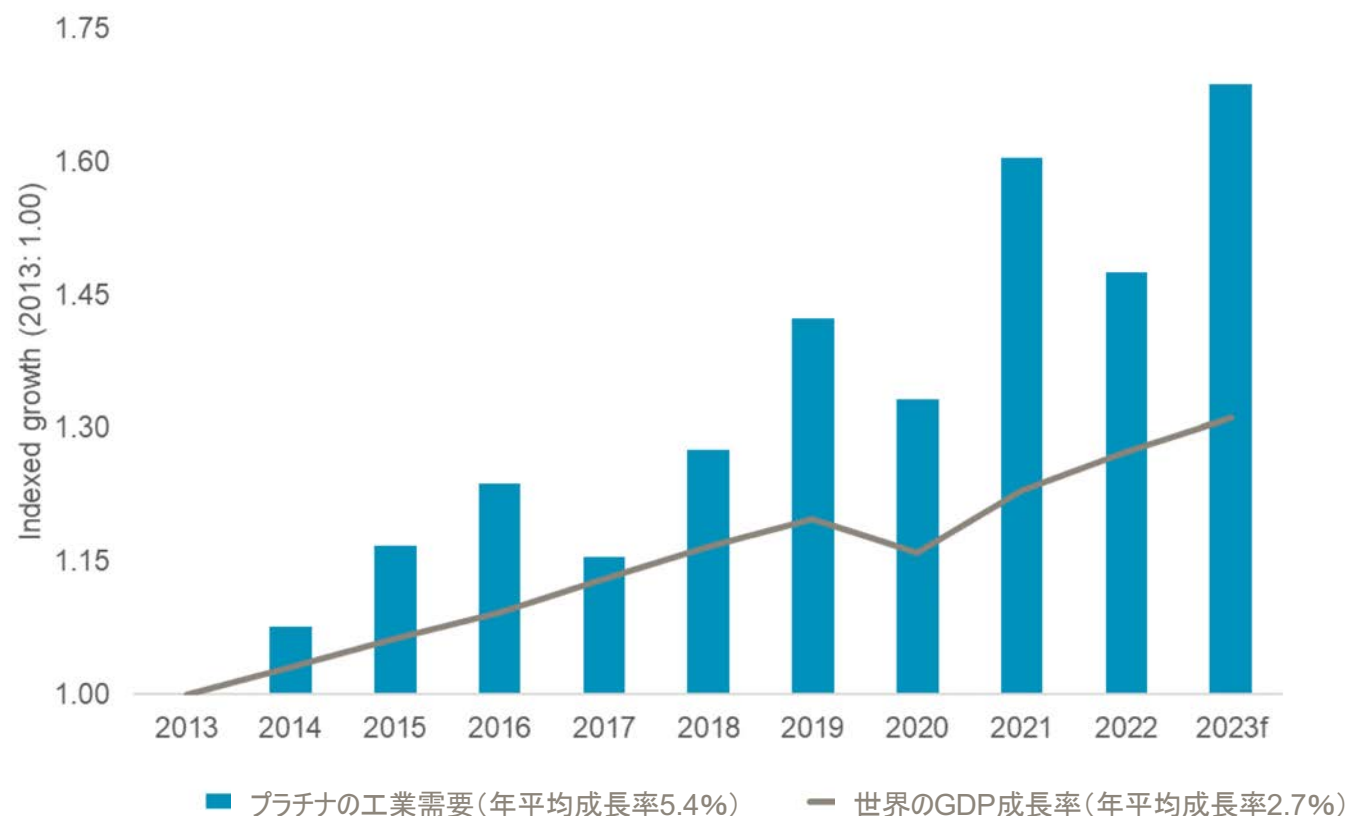


中国の半年間の燃料電池自動車の伸び、韓国での低迷を相殺

- 2030年の計画: ヒュンダイ 10億ドル投資で 燃料電池自動車生産10万台に拡大
- 燃料電池自動車のモデル、多様に (トヨタのクラウンやヤリス H2、BMWの iX5 など)

工業のプラチナ需要、過去最高に

工業のプラチナ需要の伸び、過去10年間で世界の GDP 成長率の2倍に



優れた触媒特性

- 高い生産性
- 燃料軽減

優れた物理的特性

- 高い耐熱、耐食性

代替

- ガラス製造で、ロジウム代わりにプラチナ

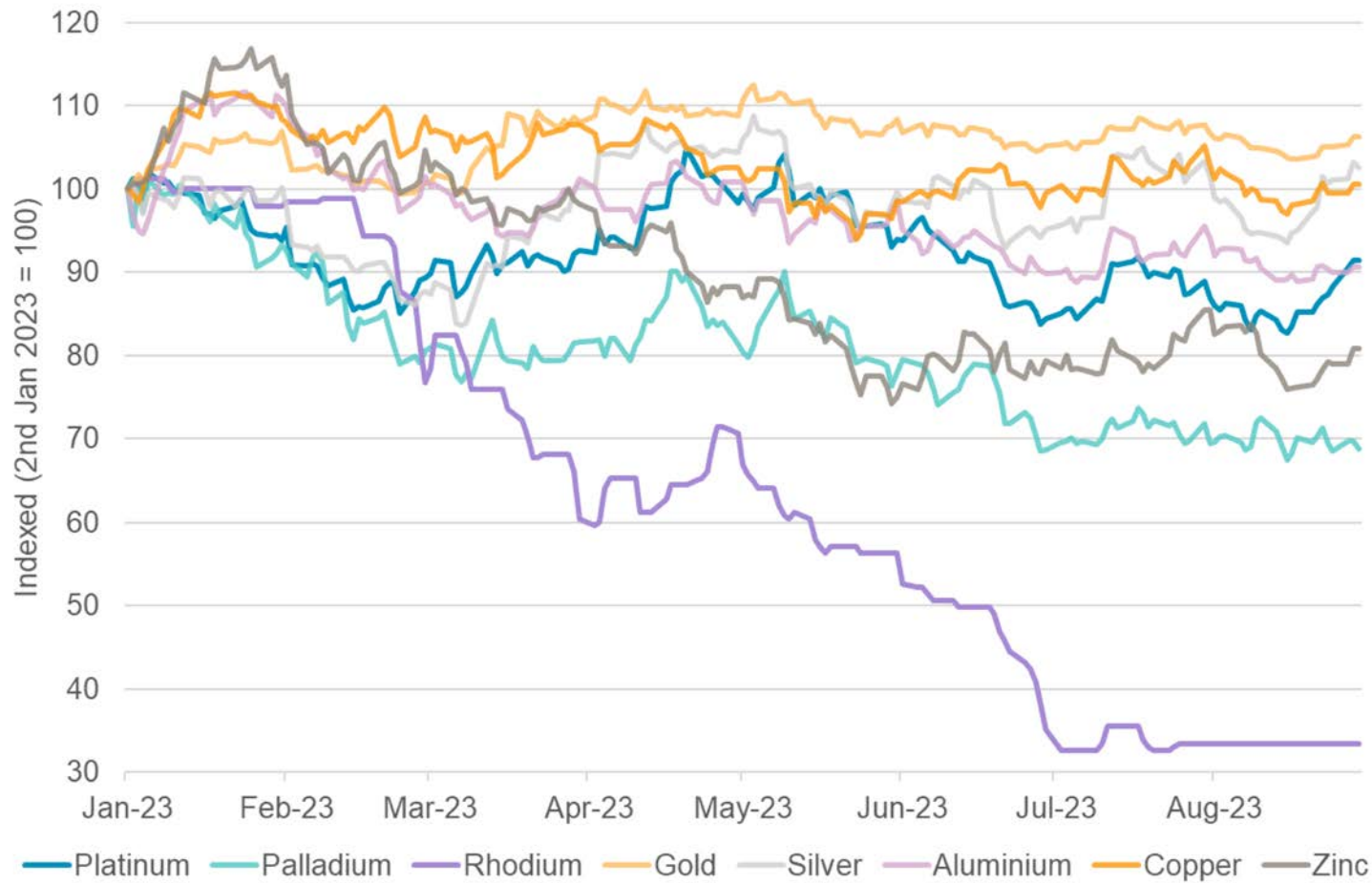
新たな利用

- 水素経済 - 水電解装置と燃料電池自動車に使われるプラチナ

価格: 過去2年間、プラチナ価格はほとんどレンジ枠を超えず (900ドル～1100ドル/オンス)



価格: 11のコモディティーの中では、プラチナは平均で下位25%~50%に



	Platinum	Rank	Quartile
Spot	968		
YTD	-10%	8/11	下位25%
3-month	-4%	7/11	下位25%
12-month	15%	3/11	下位50%
3-year	7%	5/11	下位50%

マイナス要因: 中国経済が低迷

マイナス要因: 高インフレ率が下がらず、消費者購買力が縮小

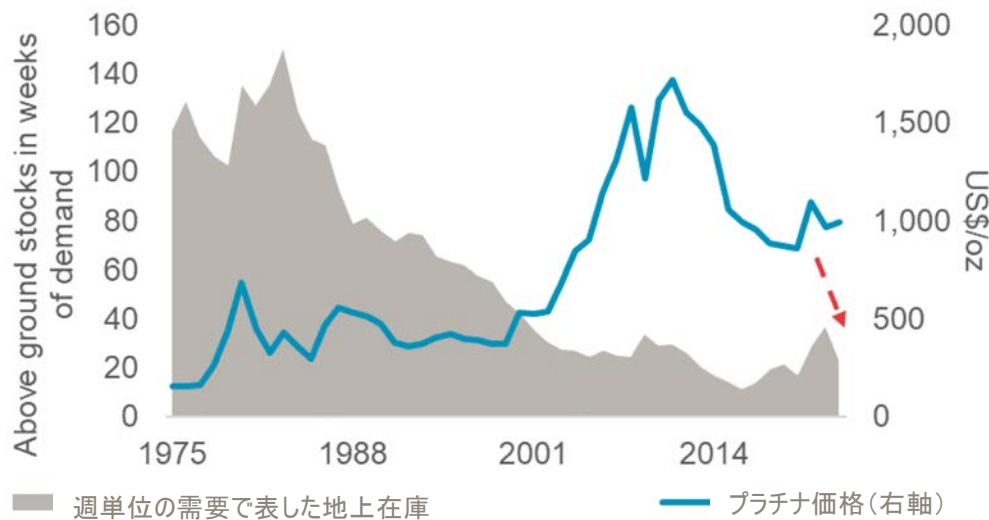
プラス要因: プラチナの供給が減少

プラス要因: 自動車購入と需要の関係が平常化

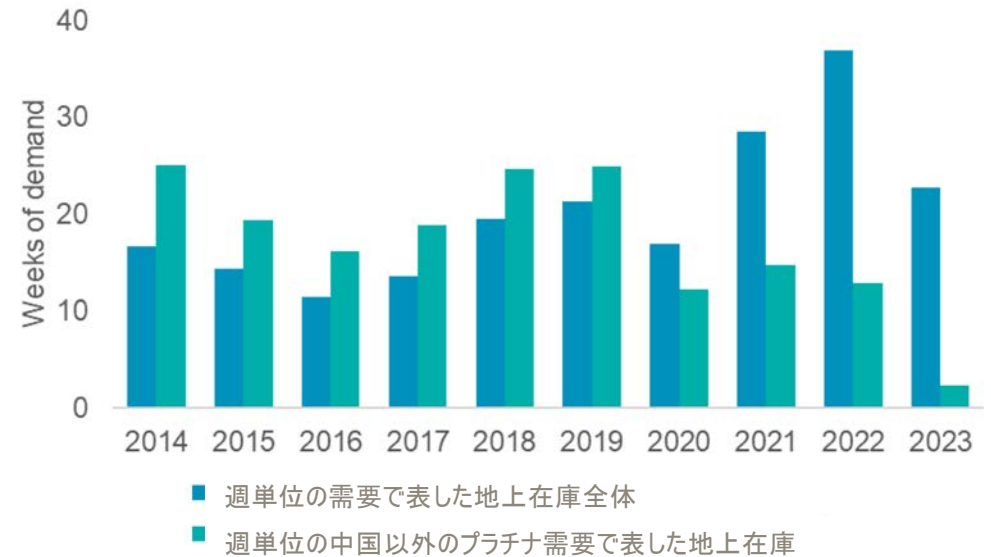
プラス要因: 地上在庫の減少

価格を動かさうる材料: 地上在庫の消滅

地上在庫の減少



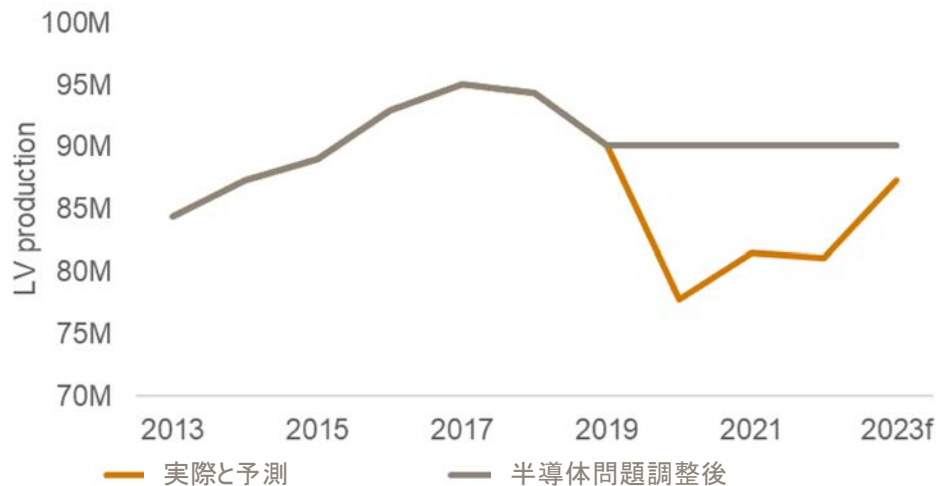
中国抜き状況はより深刻



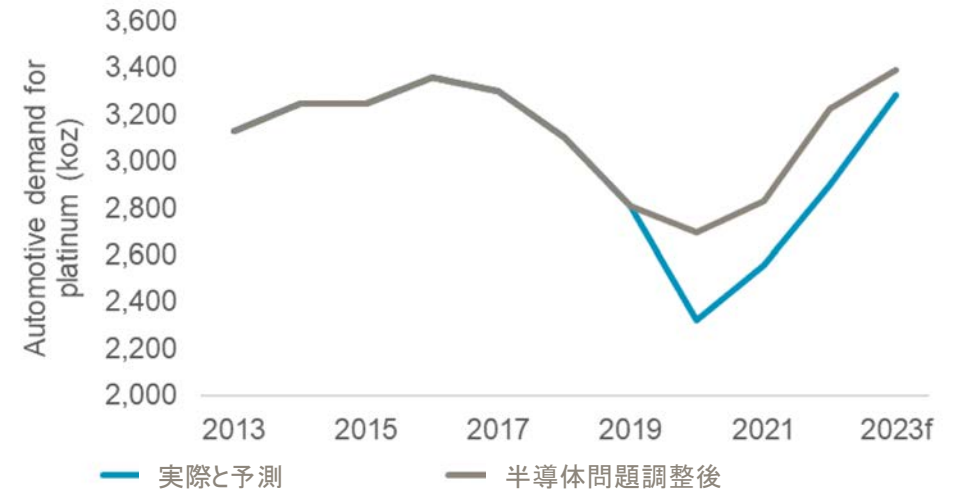
- 2023年終わりまでに地上在庫は 需要の 5 ヶ月分まで減少
- 中国を除外すると、地上在庫は2023年終わりまでに需要の 3 週間分に減少

価格を動かさうる材料: 自動車メーカーのプラチナ購入が 需要に追いつく —その(1)

普通乗用車生産の「計画」と実際

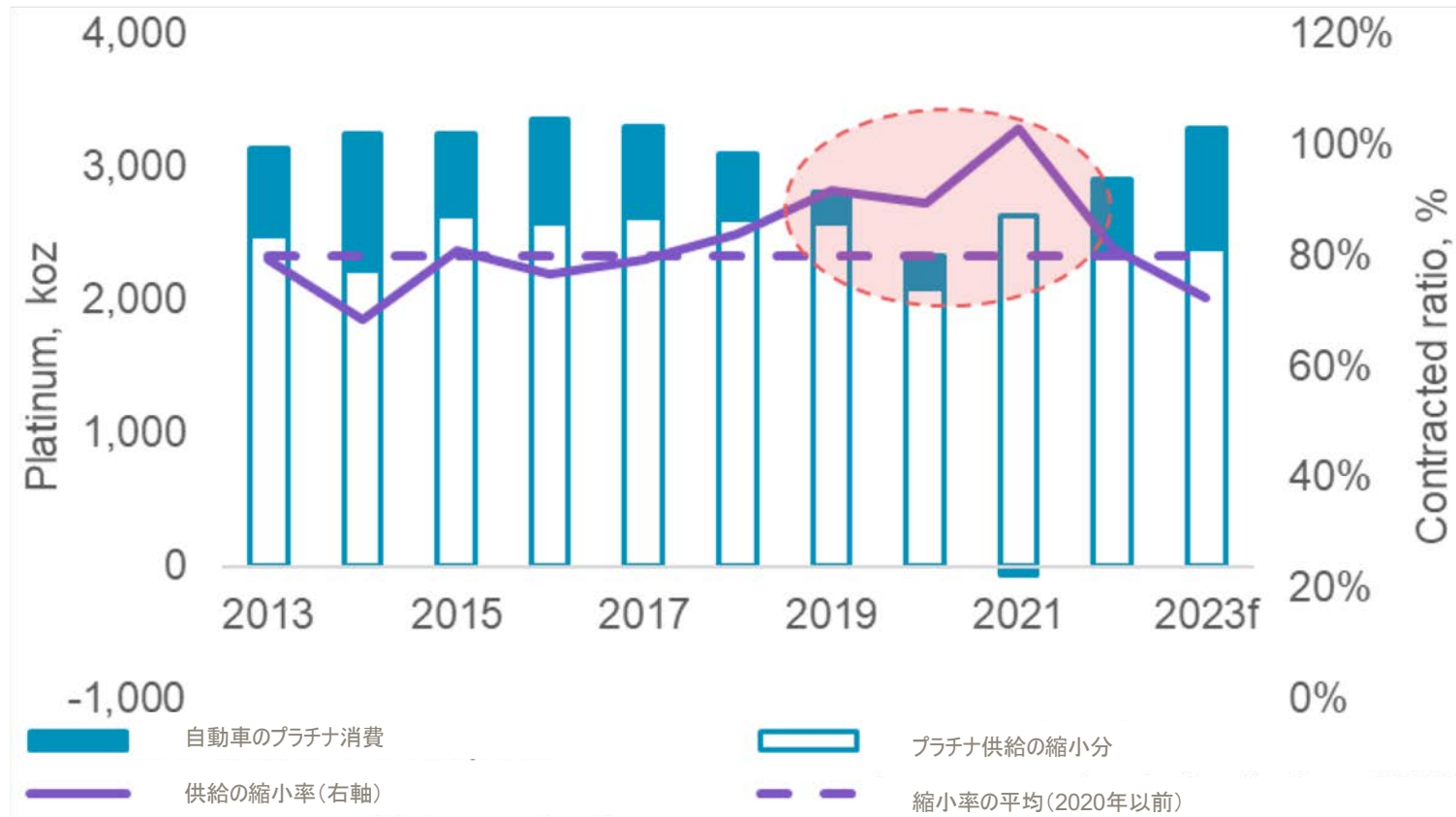


プラチナ需要の「計画」と実際



- コロナと半導体不足問題で、コロナ以前の予測を大幅に下回った自動車生産
 - 実際に生産された自動車は計画を、最低でも3300万台下回り、
 - これが自動車のプラチナ需要が 31.1トン以上減った要因

価格を動かさうる材料:自動車メーカーのプラチナ購入が 需要に追いつくーその(2)



- 半導体不足が続いていた間、需要に先駆けてプラチナ供給が減少
 - メーカーは在庫過剰を避けるため、プラチナの購入を控えた

なぜプラチナに投資 — 供給リスク、需要の成長、供給不足、水素、投資の好機



- 供給不足幅拡大の予測は3期連続、2023年は過去最大の供給不足に
- プラチナ需要の増加幅の予測も3期連続
- 鉱山生産とリサイクルの供給の減少リスク、なくならず
- 供給不足で地上在庫が減少
- 2023年上半期の燃料電池自動車生産は大きく増加しなかったが、水素燃料、特に燃料電池自動車への政府の支援は拡大

WPIC の活動と今後予定されているリサーチ



WPIC の活動:

- 上海プラチナウィーク 2024 は7月8日から12日の開催予定
- プロダクトパートナーの営業スタッフのトレーニング強化プログラム
- 個別ニーズに合わせたプロモーション活動の増加
- 深圳に新たに事務局を開設
- 中国 Zhao Jin Group とプロダクトパートナーシップ契約、プラチナ地金インゴット販売

WPIC リサーチ:

- パラジウムの需給展望、近く発表予定



議題: プラチナ四半期レポート – 2023年第2四半期と 2023年の最新予測

1.初めに

トレバー・レイモンド

2.プラチナ四半期レポートとファンダメンタルズレビュー

エドワード・スターク

3.現在の主なテーマ

エドワード・スターク

4.質疑応答

CEO トレバー・レイモンド

リサーチ・ディレクター エドワード・スターク



